



公開委員会のお知らせ



テ　　マ： 「エネルギーシステムと近未来の車（V2Hなどの観点から）」

日　　時： 2014年9月12日（金） 14:00～16:30

会　　場： 株式会社IHI 3F大研修室 001号

住　　所： 東京都江東区豊洲三丁目1-1 豊洲IHIビル

（TEL 03-6204-7800（代表））

交　　通： 地下鉄・東京メトロ有楽町線 豊洲駅 1C出口から徒歩5分
ゆりかもめ 豊洲駅 徒歩7分

地　　図： <http://www.ihico.jp/ihico/company/outline/map.html>

主　　催： 公益社団法人自動車技術会

企　　画： 電気動力技術部門委員会

受　付　定　員： 80名（除く、委員）

参　加　費： 無料

申込締切日： 2014年9月10日（水）

※ 先着順。定員になり次第締め切ります。

申　込　方　法： 下記WEBサイトよりお申し込み下さい。

⇒ <https://tech.jsae.or.jp/opencom/Entry.aspx?id=0005>

お問い合わせ： 公益社団法人自動車技術会 出版・技術グループ 山崎

E-mail : tech@jsae.or.jp / TEL: 03-3262-8235

*****プログラム*****

14:00 - 14:05

開催挨拶 電気動力技術部門委員会 委員長 藤本博志氏（東京大学）

14:05 - 14:50

講演1「エネルギー政策と気候変動対策を考慮したグリーン成長と科学技術の貢献」

松橋 隆治氏（東京大学大学院 工学系研究科）

要　旨： 本講演では、エネルギー政策とグリーン成長の関係、及びグリーン成長を成功に導くための技術革新と制度革新について述べる。また、グリーン成長が実現した場合の日本全体の経済影響につき、エネルギー・経済モデルによる評価結果を示す。

14:50 - 15:35

講演 2「電動車両がインフラになる？ - V2Hの最新動向と期待」

田代 洋一郎氏（東京電力株式会社 技術統括部技術開発センター）

要 旨： EVの蓄電池容量は非常に大きいため、その活用が 電力事業者としては期待されているところである。ここでは、EVを用いた電力需要調整（DR）とEV蓄電池を活用した再生可能エネルギーの配電線、逆潮流調整などの実験例をもとにその期待を述べる。

休憩（5分間）

15:40 - 16:25

講演 3「ホンダの電動車両開発への取り組み」

今井 信幸氏（株式会社本田技術研究所 四輪R&Dセンター）

要 旨： 近年、地球温暖化などの環境問題から電気エネルギーを動力源とする電気自動車やプラグインハイブリッド自動車などの電動車両の開発が進んでいる。本講演では弊社の電動車両への取り組みと電動車両を用いた実証実験の概要について紹介する。

* * * * *

個人情報の取扱いについて

公益社団法人自動車技術会（以下、本会といいます。）は、公開委員会に参加申込まいただいた氏名、住所、電話番号等の情報（以下、「個人情報」）を、以下の通り取扱い致します。

1.個人情報の利用について

お申込みいただく際に取得する個人情報について、以下の目的に利用致します。

- i. 開催における参加者への必要な確認、連絡
- ii. 申込者受付リストの作成
- iii. 自動車技術会の活動（講演・イベント事業、出版・販売事業、学生・育成事業、委員会事業、会員事業）に関する依頼・ご案内

2.業務委託について

本会は、本行事に関し、運営管理業務を業者へ委託する場合があります。この場合、本会は業務委託先と守秘義務契約を締結するとともに、厳正な管理監督を行います。

3.個人情報の開示、訂正、廃棄に関して

参加申込時にご登録いただいた個人情報の開示、訂正、利用停止を希望する場合には、下記の間合せ先までご連絡下さい。なお、これらの個人情報の廃棄は、必要な期間が過ぎると同時に、できるだけ速やかにかつ安全に行います。

4.問合せ先

公益社団法人自動車技術会 技術・規格グループ tech@jsae.or.jp

※個人情報保護規則、プライバシーポリシーについては、こちらをご覧ください。

個人情報保護規則：<http://www.jsae.or.jp/01info/rules/privacy.pdf>

プライバシーポリシー：<http://www.jsae.or.jp/tops/privacy.php>